工業　　令和５年度

教　科	科　目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
工　業	にいはま学Ⅱ	２	３年次・Ｉ２	選　択

目　　標	履修の条件・連絡
工都新居浜のまちづくりプロジェクトマネジメントプランや小中学校への出前講座、地域イベントへの参加等を通して実践的に学習し、問題解決能力を身に付ける。また、地域に生きる自らの社会的役割を自覚し、新居浜の持続発展可能なまちづくりの創り手として、ＳＤＧｓ達成に貢献する人材となり得る企画力、実践力、発信力を養う。	・にいはま学Ｉをできれば履修すること。 ・にいはま学Ｉの注意点を確認すること。 ・校外での活動がより活発になり、プロジェクトの内容によっては、休日の活動も実施する場合がある。

使用教科書（出版社）	とっておきの新居浜検定テキストブック（新居浜商工会議所）	副教材（準備物）	「別子銅山を学ぼう！」学習資料 旧広瀬邸ガイドブック 発行：新居浜南高校ユネスコ部

学習の年間計画	学期	月	学習内容（単元・項目）	学　習　の　ね　ら　い
	１学期	4月 5月 6月 7月	「高校生まちづくり観光プロジェクト」 ・プランの作成 ・プランの準備 ・プランの実施 ・プランの総括	・プロジェクトプランを決定する。 ・プロジェクトロードマップを作成する。 ・関係団体との連絡と調整を行う。 ・テキストブック等を活用した資料を作成する。 ・事前シミュレーションを行う。 ・課題の発見と解決を図る。 ・環境の整備を行う。 ・安全の確認を行う。 ・関係団体との連携による実践を行う。 ・プロジェクトの反省を行う。 ・報告書を作成する。
	２学期	9月 10月 11月 12月	小中学校への出前講座「別子銅山を学ぼう」 ・計画と準備 ・校外学習 ・出前講座の総括 行政等の企画イベント参画 ・計画と準備 ・校外学習 ・報告書作成	・テキストブック等を活用し講座の計画と準備を行う。 ・出前講座を実践する。 ・出前講座の反省を行う。 ・行政等のイベント参画の計画と準備を行う。 ・イベントへの参画の実施を行う。 ・イベント参加の反省を行う。 ・報告書を作成する。
	３学期	1月 2月 3月	プロジェクト実践報告会 （新居浜市市民文化センター）	・プロジェクト実践報告会の準備を行う。 ・プロジェクトプラン実践報告会を実施する。

学習評価	観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	規準	プロジェクトや出前講座、その他イベントに関心を持ち、学習活動に積極的に参加しているか。	それぞれの活動について、自ら考え、その場に応じた判断を行い、行動できているか。	出前授業や各種イベントのプロジェクトプランを計画的に作成できるか。	プロジェクトプランの実施を通して、体験的に理解でき、自分のものとして習得できているか。
	手段	・参加の仕方や態度 ・課題、レポートの提出	・実践の取組の様子	・作成されたプラン ・作成された報告書	・課題、レポートの内容 ・実践の取り組みの様子
	各学期や年間の学習状況の評価方法	レポートや課題、作成したプランの評価を５０％とし、授業や実践における態度、出席等の平常点を５０％として１００点満点とする。			

学習上の留意点	・授業での理解を確実なものとするため、予習･復習を行うこと。 ・別子銅山関連施設や企画展示会の見学などに積極的に参加し、本物に触れる体験を行うこと。 ・新居浜市および関連のホームページや市政だよりなどに目を通し、新居浜市の現状に目を向けること。 ・他地域にも広く目を向け、ＩＣＴを活用するなどして情報収集し、視野を広げること。